

科目名	宗教概論			担当教員	坂下 充
単位数	1 単位	レポート数	3	スクーリング時間数	0
科目概要	宗教とは何か。宗教は道徳や哲学とどう違うのか。また、人の生活や生き方を豊かにするはずの宗教がなぜ争いや殺戮をもたらすのか。本科目は、宗教とは何かを現代社会における問題や出来事を通して考え、そして宗教はどうあるべきかを探求するものです。 さまざまな宗教についての基礎知識を得るとともに、宗教が人間社会やその営みにどう関わってきたか、また関わっていくのか。レポート作成を通してそれらの考察に取り組んでください。				
到達目標	・ 仏教、イスラム教、キリスト教などの教義や歴史を知るとともに、その抱える問題点や現状について理解する。 ・ 偏狭な価値観や偏見をもたらす対立の構造を理解し、多様な宗教があることを認められる寛容性を養うとともに、カルト的宗教を見抜く目を養う。 ・ 宗教心や信仰心などの倫理的価値観を持つことが人や社会の進歩に役立つとの観点から、金剛禅の可能性について語れるようにする。				
学習アドバイス	広く浅くでよいので学習教材以外からも宗教についての知識を得たり、いろいろな宗教教団の在り方や話題を通してその教義の特徴について考えることを勧めます。『少林寺拳法教範』等では、宗教のあるべき姿について見解が述べられていますが、「はじめに答え有りき」ではなく、学習の結果として自分なりの見解に至るよう学習してください。				
学習教材	配布教材 … 『「宗教概論」資料』 『池上彰の宗教がわかれば世界が見える』 指定教材 … 『少林寺拳法教範』 宗 道臣／金剛禅総本山少林寺(非売品) 『僧階教本／宗論 6 宗教概論』 金剛禅総本山少林寺(非売品) 参考教材 … 『日本の「宗教」はどこへいくのか』 山折哲雄／角川選書(497)／1500円(税別)				
テーマ番号	レポート・テーマと留意点				
7-A	テーマ	世界三大宗教の共通点と相違点について			
	留意点	仏教、イスラム教、キリスト教について、その宗教としての共通点(例えば宗教の分類、教団としての形態、教団拡大の方法など)と相違点(救済の思想や、社会への向き合い方、修行の有無など)について簡潔にまとめること。			
7-B	テーマ	宗教はいかにあるべきか			
	留意点	『宗教概論テキスト』の内容を参考に、現代における宗教のあるべき姿、信仰のあるべき姿についてまとめること。			
7-C	テーマ	これからの日本社会において宗教が果たす役割			
	留意点	学習したことのまとめとして、自身の宗教観や日本の現状などを交えて、どのような社会だから宗教の何が必要とされるのかについて自論を述べること。			